

単元名 おはなしを 読み、やくに わかれて 音読しよう

配当時間 9 時間

- 単元の目標 (1) 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができる。
 (2) 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
 (3) 登場人物の行動などの内容を捉え、音読を聞き合い、感想を伝え合おうとする。

標準的な展開例

02010102_001

【教材名】 ふきのとう (上 P. 13～P. 27)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 本文を読み、学習の見通しをもつ。 ★学習の計画を立てよう。 ○今までの音読の学習を振り返る。</p> <p>○教師またはCD等による範読を聞く。</p> <p>○学習課題を設定し、学習の進め方を確認する。</p> <p>2～5 登場人物の行動や会話を整理し、内容をおおまかに捉えて音読する。 ★様子が分かるように工夫して読もう。 ○教材文を読み、感想を交流する。</p> <p>○行動や会話を基に、人物を登場順に整理する。</p> <p>○会話文とその前後の地の文を読んで、読み方の工夫を考える。 ○様子が分かるように音読をする。</p> <p>6～7 グループで役割を決めて音読する。 ★グループの中で役に分かれて、音読をしよう。 ○グループで読み方の工夫を考える。</p> <p>○役を決めて、自分の役の練習をする。</p> <p>○グループ内で友達と音読を聞き合い、読み方の工夫について感想を伝え合う。</p> <p>8 グループごとの音読を聞き合い、読み方の工夫について感想を伝え合う。 ★音読を聞き合い、よいところを伝えよう。 ○グループごとの音読を聞き合う。</p> <p>○ほかのグループの音読を聞いて、よかったところを伝える。</p> <p>9 学習を振り返る。 ★学習のまとめをしよう。</p>	<p>・1年生で学習した教材について発表させたり教科書(P. 8)「一年生のまなびをたしかめよう」で振り返ったりする。</p> <p>・挿絵を見て、季節や登場人物等のイメージをもって聞くようにさせる。</p> <p>・二次元コードを読み込み、工藤直子さんの音読を聞かせるのもよい。</p> <p>・役に分かれて音読することを伝える。</p> <p>・音読で気を付けることを教科書(P. 25)で確認させる。</p> <p>・2～3文で感想を簡潔に書かせ、ペアで読み合ったり発表し合ったりする。</p> <p>・教科書(P. 24)で登場人物という言葉を確認させたり、「たいせつ」(P. 26)で物語の読み方を確認させたりする。</p> <p>・どの会話を誰が言っているかを丁寧に確認する。</p> <p>・読み取ったことを動作化させながら、物語の大体をつかませる。</p> <p>【評】音読の活動を通して、物語の大体の内容をつかみ、語のまとまりや言葉の響きなどに気付く「知識・技能」を評価する。</p> <p>・登場人物の会話の面白さだけでなく、どんなにおいがするのかわ、何が聞こえてきそうなのかわ、他に何がありそうかなど、想像を広げながら音読できるようにする。</p> <p>【評】話し合いの活動を通して、場面の様子や登場人物の行動などを正確に読み取る「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教科書(P. 25)「音読で気を付けること」を確認する。</p> <p>・姿勢、口の開け方、声の大きさ、読む速さなど、音読の基本を確実に押さえ、身に付けさせたい。</p> <p>・教科書(P. 24)下段を参考にクラスで話し合い「ふんばっている」や「小さなこえ」等、様子が分かる言葉があることに気付かせる。</p> <p>・自分が想像した様子や感じた気持ちを織り込みながら楽しく音読させる。</p> <p>・よかったところやもっと工夫するとよいところを伝え合わせる。</p> <p>【評】音読練習の活動を通して、友達と相談しながら、よりよく音読できるように練習しようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・教科書(P. 25)下段のアドバイスの方法を確認させ、音読を聞く観点を伝える。</p> <p>【評】役に合うように音読を工夫する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・全体の印象や、一人一人の音読の工夫についてよかったところを発表させる。</p> <p>・教科書(P. 25～26)の「ふりかえろう」や「</p>

○物語を音読するときの工夫についてまとめる。

○読書に興味をもち、読書記録を付ける。

たいせつ」を読んで、振り返りと身に付けた力を確認させる。
・教科書（P.26）「この本、読もう」で春に関する本に興味をもたせ、読書記録を付ける意識をもたせる。

【 備 考 】